

「みどりプロジェクト～探究と“ホンモノ”の学び」の充実

【児童の実態】

学習に進んで取り組む意欲が低く、運動に関する能力も全国平均値を下回る項目が多い。

【目指す児童の姿】

- 児童がインターネットだけの情報に頼らない多角的な探究学習に取り組むことができる。
- 運動の“ホンモノ”に触れることで、運動技能の向上とともに、生涯にわたって健康な生活を送ることへの関心がもてる。

【運動種目の実施予定】

- 令和8年2月に中央大学の陸上部、準硬式野球部員を講師に招いた特別授業を実施する。
- 1年生が陸上運動、5年生が野球に取り組む。



【みどりルームの書籍の充実】

- 10月中旬を目途に主に2類から8類の書籍を購入し、みどりルームでの探究的な学びを充実させていく。

